

## 令和6年度第1回愛媛県出資法人経営評価専門委員会 議事概要

日 時	令和6年10月11日(金) 10:00~11:30
場 所	愛媛県水産会館5階会議室
出席者	
〔委員〕	岡本委員長、秋葉委員、宮川委員、河内委員(4名)
〔事務局〕	総務管理局长、行政経営課長、同課課長補佐ほか

### 《 開 会 》

#### ○ 総務管理局长あいさつ

#### ○ 議 事

- (1) 令和6年度の経営評価の進め方等について
- (2) 各県出資法人の令和5年度の取組状況を踏まえた令和6年度自己点検評価(1次評価)結果等について
- (3) その他

#### 【岡本委員長】

今回は、今年度最初の委員会ですので、令和6年度の経営評価の進め方等について、事務局から説明をお願いします。

— 事務局説明 —

#### 【岡本委員長】

ただいまの説明について、各委員から、何か御意見や確認事項等がありましたらお願いします。

#### 【各委員】

(意見等なし)

**【岡本委員長】**

それでは、事務局の説明どおりに経営評価を進めていくこととします。

次に、各県出資法人の令和6年度の取組状況を踏まえた令和5年度自己点検評価（1次評価）結果等について、事務局から説明をお願いします。

－ 事務局説明 －

**【岡本委員長】**

ありがとうございました。

事務局からの説明について、各委員からお気付きの点がありましたら、御発言をお願いします。

**【宮川委員】**

令和5年度の役員会の開催状況について、全てリモートで開催している法人がありますが、どこの法人でしょうか。

また、なぜ全てリモートで開催しているのでしょうか。

**【事務局】**

役員会を全てリモートで開催している法人は、松山空港ビル株式会社です。

全てリモートで開催した理由については、法人所管課に確認し、後日回答します。

**【宮川委員】**

松山観光港ターミナル株式会社について、令和5年度2次評価における指摘事項等への対応や検討状況について、運営状況の開示に関して経営評価検証シートに丁寧な説明を行っているとはありますが、個人の主観としては、本当に丁寧な書きぶりとなっているか疑問に思います。県出資法人経営評価指針に基づく今後の課題と取組みについて、もう少し具体的に記載していただきたいです。

**【事務局】**

法人所管課に報告します。

**【宮川委員】**

県民文化会館について、類似の施設に比べると利用料金が低く感じますが、増額の検討はしないのでしょうか。

**【所管課（文化振興課）】**

利用料金については、逆に高いと言われる場面もあり様々な意見がありますが、現在、4年毎に行う全庁一斉の使用料・手数料見直しのタイミングで、物価上昇等を踏まえた料金の見直しを検討しているところです。

**【宮川委員】**

県民文化会館の指定管理について、コンソーシアム体制となったとありますが、どのような体制をとっているのでしょうか。また、指定管理委託料はどのように支給されるのでしょうか。

**【所管課（文化振興課）】**

昨年度までは、愛媛県文化振興財団単独で、県民文化会館の管理運営を行っていましたが、昨年度の指定管理者の公募の際に、株式会社エス・ピー・シーと共同で申請があり、審査のうえ選定されました。コンソーシアムの代表団体は、愛媛県文化振興財団であり、構成員に株式会社エス・ピー・シーが加わっています。

指定管理委託料については、コンソーシアムの口座に支払われ、そこから愛媛県文化振興財団と株式会社エス・ピー・シーに、それぞれの持ち分に応じて支給されます。

**【河内委員】**

松山観光コンベンション協会について、国内、海外それぞれで効果検証はされているのでしょうか。

**【所管課（観光国際課）】**

事業規模が大きくなっているのは台湾事業の拡大によるものです。当該団体は、愛媛県から出資以外に補助等の支出はしておらず、松山市が人件費等を含めて補助金等を出しています。令和5年度に松山市の事業の関係で台北温泉まつりを実施していますが、台湾松山空港と愛媛松山空港の直行チャーター便就航10周年の年であり、お神輿を派遣するなど、イベントを盛り上げました。

松山市のブース出展等も実施し、現地でも取り上げられるほど反響があり、松

山の認知度向上や観光PRに取り組みました。経済波及効果は、松山市も数字を出していないため、県としても把握できていないです。

**【秋葉委員】**

伊方原子力広報センターについて、公益法人の収支相償を満たすために、過年度の黒字の解消に取り組んでいるということですが、単年度で収支相償を満たそうとすると、資金繰りに苦慮するおそれがあることから、中長期的な視点で収支の均衡を図ることが可能となる特定費用準備資金を活用するといった計画はないのでしょうか。また、県から指導はしていないのでしょうか。

**【所管課（産業政策課）】**

法人でどのような検討をしているかは把握していませんが、県から指導をしてはいないため、意見を踏まえ特定費用準備資金の活用を検討を法人と協議します。

**【秋葉委員】**

私学文書課の公益法人担当に相談し、適切な指導をした方がいいと思います。

**【宮川委員】**

愛媛県国際交流協会について、新たに市町や企業から負担金を徴収する事業を実施したとありますが、具体的に何をしたのでしょうか。

**【所管課（観光国際課）】**

地域日本語教育事業において、同じ市町で継続して実施する場合に、受講者の割合に応じて、講師等にかかる経費の一部を市町に負担してもらいました。

また、日本語学習支援事業において、外国の方を雇用している企業に講師を派遣・学習支援を実施し、講師の派遣にかかる旅費等を企業に負担していただきました。

**【宮川委員】**

費用を負担してもらった事業は、新規事業でしょうか。それとも、既存の継続事業でしょうか。

**【所管課（観光国際課）】**

市町については既存事業で、令和4年度までは一般財団法人自治体国際化協会（クレア）から、新規性のある事業ということで助成金の交付がありましたが、5年度は、助成金の交付がなくなり、類似事業を県委託事業として実施しています。企業については新規事業として実施しました。

**【宮川委員】**

いい取り組みだと思います。

**【宮川委員】**

人件費の高騰により赤字になっている法人が見受けられます。今後ますます人件費は増加していくかと思いますが、県として委託料を見直すなど、何かしら対応する予定はあるのでしょうか。

**【事務局】**

指定管理委託料など、所要経費は毎年度予算の中で検討しています。どこの法人も人件費等の増加傾向が続くと思いますので、法人に負担のかからないよう適切に対応を検討していきたいと思います。

**【河内委員】**

愛媛県国際交流協会について、経営評価検証シートの経常収益の中で、受取補助金は増加していますが、増減理由は、助成金の減少となっています。どのような関係なのでしょうか。

**【所管課（観光国際課）】**

一般財団法人自治体国際化協会（クレア）からの助成金が減少しましたが、県からの補助金や委託料が増加したものです。

**【河内委員】**

えひめ農林漁業振興機構について、実施事業評価表の中で、青年農業者等育成センター事業と林業労働力確保支援センター事業で前年と比べて収支が逆転してい

ますが、何かの計画によるものなのでしょうか。

**【所管課（農地・担い手対策室）】**

青年農業者等育成センターについては、事業の一つに青年就農給付金事業を実施しており、新たに就農するために、研修を受ける就農予定者に研修期間中の支援を実施していますが、5年度は対象者が4年度に比べて減ったこともあり、収入・支出ともに減少しています。

林業労働力確保支援センター事業については、4年度は林業雇用改善促進事業の要望がなく実施していませんでしたが、5年度は実施したこともあり、収入・支出ともに増加しています。

**【岡本委員長】**

その他全体を通して御意見ございませんか。特にないようでしたら、以上で議事は終了します。

**【事務局】**

委員の皆様、長時間の御協議大変お疲れ様でした。

以上で、令和6年度第1回愛媛県出資法人経営評価専門委員会を終了します。

**《 閉 会 》**